

国有林野所在市町村の魅力紹介



岩手県久慈市

三陸北部森林管理署久慈支署

久慈市は北上山系の北東部に位置し、沿岸部は三陸復興国立公園に、内陸部は久慈平庭県立自然公園に指定された風光明媚な街です。

平成25年には三陸ジオパークに認定され、2億年以上前の地球活動で形成された貴重な地質・地形等が見られます。なかでも「北限の海女」で有名な小袖海岸周辺は、「つりがね洞」をはじめ、大地の隆起と長年の太平洋の荒波の浸食で形成された段丘や岩礁地帯を見ることができます。



つりがね洞

また、久慈市は国内最大の琥珀の産地です。琥珀とは、植物の樹脂が土砂などに埋もれ、化石となったもので、昆虫などが閉じ込められた珍しい琥珀もあります。

江戸時代以前から久慈産の琥珀が江戸、京都に送られ細工品等に利用されていました。現在も主にネックレスなど宝飾品や加工品に使われています。



琥珀

市内南西部の標高800mに位置する平庭高原は、県立自然公園に指定されており、約31万本の「日本一の白樺美林」が有名です。

約4kmにわたり国道281号線沿いに林立する白樺の白い木肌が、春の新緑や夏の青葉、秋の紅葉それぞれの色と調和し、他の林とまた違った景色を楽しむことができます。そのためドライブや散策コースとしてお勧めです。



日本一の白樺美林

平庭高原では、久慈市の「花」にも指定されているレンゲツツジの群生が例年6月ごろ見ごろを迎えます。また、今年で40年目を迎え年間4回開催される東北唯一の闘牛大会は、若い雄牛の激しいぶつかり合いが迫力満点で毎回県内外のファンを魅了します。

ほかにも宿泊・日帰り入浴ができる平庭山荘やパークゴルフ場、スキー場など年間を通して楽しめます。



東北唯一「闘牛大会」

お問合せ先：久慈市商工観光課 Tel 0194-52-2123